

幼稚園だより

令和6年 9月2日

墨田区立八広幼稚園

園長 金澤 里美

—9月号—



夏休みの経験をもとに

園長 金澤 里美

長い夏休みが終わり、また子供たちの元気な声が戻ってきました。今年は皆様にとってどんな夏休みだったでしょうか。家族でいろいろなところに出掛けたり、夏ならではの体験をしたりできたでしょうか？まずはまたみんなで元気に会えることがうれしく、そして約40日の期間を経ての子供たちの成長がとても楽しみです。ご家庭で記入していただいた「なつやすみわくわくかれんだー」を見ながら、子供たちからたくさん話を聞かせてもらおうと思います。

夏休み前、子供たちには「夏休みの間も、自分のことを自分でしましょう。そして、お家のお手伝いもしましょう。」と伝えました。お家では、何ができるかをいろいろ考え、取り組んでいたのではないかと思います。今の時期、子供たちは「自分の力でやってみたい」という気持ちがいっぱいです。自分でやってみると初めはうまくいかないかもしれませんが、その中で自分なりにやり方を工夫したり、繰り返すうちに手際よく進められるようになったり、という姿もあると思います。自分の力で何でもできるという自信や丁寧に生活する力は、小学校以降の学習や生活のためにも重要です。進級してから自分たちでいろいろなことを考えられるようになったぞう組さんです。夏休みの経験を元に、これからの園生活で更に力を発揮してくれることを期待しています。

9月からは大きな行事もあります。今月は親子運動遊びの会、荒川土手への徒歩遠足、10月には運動会など、子供たちも楽しみにしていることでしょう。今後も園では子供の思いを大事にし、目標を立て環境を設定しながら教育活動を進めていきます。変わらぬご支援よろしくお願いいたします。

久しぶりの幼稚園です。子供たちは、また幼稚園が始まることを楽しみにしている一方で、長い間園から離れていた心配や不安も少しあるかもしれません。今日からの数日間は生活のペースを取り戻す時間です。気温の変化もめまぐるしく大人でも体調を崩しやすくなっています。子供たちの園生活が少しでも早く軌道に乗るよう、体調に十分気を付けていきましょう。何か心配なことがありましたら、担任、または園長までご相談ください。

また、例年夏休み明け初日に行っていた引き取り訓練は、10日(火)に行います。ご協力よろしくお願いいたします。毎月1日は防災の日です。地震等の災害はいつ起こるか分かりません。家族全員で、室内の点検や外出先で災害にあった場合の対応の仕方などを話し合い、いざというときに備えましょう。

今月のねらい

ぞう組

- 園生活の見通しをもち、必要なことに気付いて自分たちで進めようとする。
- 学級の友達と過ごす中で、自分の力を出したりつながりを深めたりすることを楽しむ。